

令和5年度 葛飾区介護職員スキルアップ研修年間計画

	対象	実施形式	日程	時間	会場	定員	研修テーマ	実施内容	講師	講師経歴等
1	主任介護支援専門員	対面	5月31日(水)	13:30～15:30	ウイメンズバル視聴覚室	30	事業所をチームにしよう!! ～より高みを目指して～	3名以上の居宅介護支援事業所は、事業所を目標達成に向かうチーム集団へ、1～2名の居宅介護支援事業所は、コアメンバー(心の地味場所、必ず満)から抜け出し、追加で職員を採用する、時代についていくため新たなスキルを身に付けるなど、発想を転換し、成長するための手法を学びます。	一般社団法人あたご研究所 代表理事 千葉県介護支援専門員協議会理事 後藤 佳苗 氏 (看護学修士、保健師、介護支援専門員)	元千葉県介護保険担当課等として従事した経験から、法令を根拠とした研修に定評があり、全国各地での講師実績も豊富。
2			～コンフリクトマネジメント～ 専門職同士の対立を解決する				専門職であるからこそ、コンフリクト(対立)は生じやすく、一方の意見が押しつぶされるとwin-loseとなり、自分の意見が通らなければlose-win、お互いの感情がぶつかるほどlose-loseとなります。win-winのため、コンフリクトを解決するマネジメント手法を学ぶと共に、適切なコンフリクトの取扱いについて、運営指導を活用して確認します。			
3			独居で困窮している方、 身元引受人のいない方の支援について ～事例検討会～				参加者より、実際に困っているケースの事例を募集し、当日1～2事例の検討を行い、解決方法を参加者で考えてみましょう。一人で抱え込んで考えるよりも、みんなで知恵を出し合って、地域の課題解決へつなげましょう!!	十文字女子学園大学 人間生活部 人間福祉学科 教授 今井 伸 氏 (社会福祉士・介護支援専門員・教員免許)		
4	介護支援専門員	(動画配信) オンライン研修	8月18日(金)	YouTubeでの オンライン研修	100	新しい地域課題として、「ダブルケアラー」が目立っています。子育てしながら介護をするというイメージを連想しがちですが、実際には妊娠中に養父の認知症ケア、妻母の介護と発達障害のある長男を含む2人の子育てを担う、未就学児を育て中・第二子を妊娠し、同時期に妻父のターミナルケアと妻の介護など、複雑な課題が絡まっています。ケースの多くは、介護支援専門員や地域包括支援センター、介護サービス事業所が関わっていますが、うまくいっていない事も見受けられます。目前に「ダブルケアラー」の方に、どのように関わりますか?	NPO法人こだまの集い 代表理事 室津 穂 氏 (看護師、介護福祉士)	2017年に両親の介護と3歳の長女の子育て、長男を妊娠中であるダブルケアを経験。ダブルケア当事者になり、子育てと介護が重なる事で仕事の継続の難しさを、ダブルケア支援の制度が未整備である現状を知る。ダブルケア当事者の声を支援者・自治体に向けてダブルケアでも就労可能な社会への実現に向けて令和元年5月にNPO法人こだまの集い設立。		
5			10月10日(火) ～10月23日(月)			緩和医療にかかわる医療と介護のなるほど連携術! ～終末期の対応も添えて～	緩和医療は、在宅でどこまで可能か、何が不可能なのか、その上で病院と在宅の違いを理解し、個人のおかれた状況によって適切な選択をアドバイスできるように解説します。終末期の対応も含めて、臨機応変に対応する力を身につけてみましょう。	西麻布ライフケアクリニック 院長 池田 真美 氏	東京女子医科大学卒業 東京大学大学院 肝臓肺外科学分野 博士号取得 JCHO東京高輪病院 外科部長 JR東京総合病院 消化器外科 主任医長 令和3年 8月 西麻布ライフケアクリニックを開業	
6			2月13日(火) 2月26日(月)			障がい者が65歳になったら	地域共生社会に向けて、介護と障がい福祉の連携が叫ばれております。しかし、実際の現場では、障がい者が65歳以上になると介護保険サービスへ移行する必要があるが出てきますが、システムには至っていない傾向があります。移行を阻害する課題と解決方法を学びます。また、令和6年度は、医療、介護、障がい福祉のフル連携が予定されているため、介護と障がい福祉に関わる法改正の内容についても、情報提供致します。	上智大学総合人間科学部社会福祉学科 特任教授 一般社団法人 日本発達障害ネットワーク 副理事長 大塚 晃 氏	厚生労働省児童家庭局、社会 援護局障がい保健福祉部に、制度設計に携わってこられ、現在でも厚生労働省の有識者委員会や座長などを務められております。	
7	対面	ウイメンズバル 視聴覚室	6月26日(月)	13:30～15:30	30	人材不足を補う業務の効率化と組織マネジメント	人材不足だからこそ、業務の効率化が求められます。タイムマネジメント、業務の属人化の解消、ICT導入など、事業所の仕組みを変えて、これからのマネジメント手法を学びます。	株式会社フォーサイトコンサルティング 代表取締役社長 浅野 睦 氏	東京都福祉サービス第三者評価創設委員で、現在も評価者へ組織マネジメントの研修を担当。また、厚生労働省中堅職員研修にて、自治体職員にもコンプライアンスと業務管理体制の研修を担当。	
8			7月24日(月)			人材定着のための環境整備に向けて ～ウェルビーイングを事業所に取り入れよう～	人材定着につながる職場環境の改善に向けて、ウェルビーイングを取り入れてみましょう。ウェルビーイングを学ぶ事により、環境が改善され、職員のモチベーションアップ、メンタルケア、生産性の向上が期待できます。	株式会社オズウェル 代表取締役 本多 優子 氏	上級心理カウンセラー、メンタル心理カウンセラー、ワークライフバランスコンサルタント、アンガーマネジメント・ハラスメント防止アドバイザー等の資格を持ち、参加者の共感力が高く、心理学や脳科学などの専門性も取り入れた講義は定評があります。	
9	実対 習面	ウイメンズバル 多目的ホール	8月14日(月)				福祉用具の力 ～ノリフティングケア体験会～	介助時において、持ち上げない、引きずらない、こすらないノリフティングを提供する事で、利用者・介助者双方ともに安全・安心な介助をめざしましょう。ペダンの方も新任の方もぜひご参加ください。ケアマネジャーもケアプラン作成の際の参考になります!	アップラウド株式会社 トランスファーサポートチームノリフテ コーディネーター・ソーティングエンジニア 栗原 俊介 氏	福祉用具専門相談員歴:16年目 取得:福祉用具専門相談員、福祉住環境コーディネーター2級、可搬型階段昇降機安全指導員(スカラモビルコピ型、車いす型、ポットリ)、リフトアシスタント1級、福祉用具プランナー、ソーティングエンジニア(SE)、ノリフテケアコーディネーター
10	全職 員	対面	8月29日(火)	13:30～15:30	ウイメンズバル 視聴覚室	30	虐待防止につながるアンガーマネジメント	近年アンガーマネジメントは、職員による虐待防止にも効果があるとされており、介護職員として身に付ける必要があるスキルと位置づけられます。	株式会社オズウェル 代表取締役 本多 優子 氏	上級心理カウンセラー、メンタル心理カウンセラー、ワークライフバランスコンサルタント、アンガーマネジメント・ハラスメント防止アドバイザー等の資格を持ち、参加者の共感力が高く、心理学や脳科学などの専門性も取り入れた講義は定評があります。
11			9月11日(月)				介護の専門職として、 ヤングケアラーに何が出来るのか?	現在、国がプロジェクトチームを立ち上げ、大人が担うようなケアを任されている18歳未満の子どもたちへの支援強化が図られています。このような状況下で、介護の専門職には何が出来るのでしょうか?	一般社団法人 ケアラーアクションネットワーク協会 代表理事 持田 恭子 氏	自身も、ヤングケアラー、ダブルケアを経験。その経験を活かし、厚生労働省への政策提言、NHKをはじめとするメディア等において、当事者のために支援の輪を広げる活動を行っています。
12			10月25日(水)				ディズニー流 笑顔の接客研修	どんな仕事も、楽しいばかりではありません。ツライ事やキツイ事もあるはずですが、そんな中でも「笑顔で楽しく働けよう」これがディズニーランドのすごいところ。しかし、なぜキャストはニコニコと笑顔でいられるのでしょうか?それには「心の持ち方」と「行動の仕方」に、ちょっとした秘密があるんです。そんな「自分もみんなも笑顔になれる小さな魔法」のかけ方を、元ディズニーランドのアトラクション責任者が楽しくお話します。	接客向上委員会&Peace 代表 石坂 秀己 氏	株式会社オリエタルランドに入社、東京ディズニーランドのアトラクションの責任者として約15年勤務。2005年、独立開業し、接客研修を中心としたビジネスモデルを構築するため「接客向上委員会&Peace」を設立。
13	対面	ウイメンズバル 視聴覚室	11月16日(木)	13:30～15:30	30	認知症の方の対応で困っている方集まれ! 認知症事例検討	認知症の困った方の事例を参加者から募集し、参加者全員で事例検討を行います。グループワークで事例検討を行い、全員で知恵を出し合います。講師からの分かりやすい解説付きです。新たな対応方法がきっと見つかります。	鈴木医院 神経内科医師 認知症サポート医 木原 幹洋 氏	神経内科医師という事から、原因を神経系から時系列で分かりやすく説明でき、難しい話はユーモアを用いて解説するため、大変理解しやすいのが特徴です。全米No.1の総合病院であるメイヨークリニックの出身で、現在では日本各地で診療を行っています。	
14			12月14日(木)			ジキルとハイドに見る多面人格とは? ～偏執体記憶刺激障害～	「著名なジキル博士は、飲むと一片の道徳心も持たぬ凶悪な人間(ハイド氏)に化身する薬を発明する。やがて薬の服用を繰り返すうちにジキル博士はハイド氏から異ならぬく悲愴な最期をたげる」 ごく稀に起こる事ですが、なぜこんな事が起こるのでしょうか?周りにも似たような症状の方はいませんか?			
15			1月18日(木)			『8050問題』 利用者の家族が難しい... ～パーソナル障がい&精神疾患～	利用者の家族(息子や娘)が引きこもっている、いわゆる「8050問題」が社会問題化しています。精神疾患の研修ニーズが、各地で高まっているのをご存知ですか?埼玉県ふじみ野市で発生した医師殺傷事件は、まさに8050問題を象徴する事件でしたが、社会問題化しているからこそ、これからは支援する側を守る事にも重点を置く必要があります。本研修では、心因性疾患と精神疾患の病理生理、対応方法、連携機関の情報を提供し、一人で抱え込まない術を学んで頂きます。			
16			2月20日(火)				令和6年度 報酬改定を見据えて	一般社団法人あたご研究所 代表理事 千葉県介護支援専門員協議会理事 後藤 佳苗 氏 (看護学修士、保健師、介護支援専門員)	元千葉県介護保険担当課等として従事した経験から、法令を根拠とした研修に定評があり、全国各地での講師実績も豊富。	